

編集後記

◇『英學史論叢』第 14 号をお届けする。査読を経た研究論文 3 編、会員の寄稿による英学史随想、英学史時評を掲載している。執筆者、査読者の皆様のご協力に対し、心より感謝申し上げたい。

◇東日本を襲った大地震と大津波から 2 ヶ月が経過した。今なお大変な思いをしていらっしゃる多くの方々のことを思い、私に何ができるか、問い続ける日々が続く。

何もできやしない、ということは分かっている。私にできることは、自分に与えられた仕事を変わず続ける、ということだけだ。

「変わず続ける」気持ちは同じでも、仕事自体は変わり続ける。新しいことからの数々をこなす気持ちと身体を整え、自分のペースを確立するまでには、もう少し時間がかかりそうだ。

◇「朝飯前」とは仕事が簡単なのではなく、朝食前の空腹時は能率がよく、やっかいなことも簡単に片付くということ。そう教えてくれたのは外山滋比古氏の本だった。朝起きるのが常に易しいとは限らないが、目覚めた直後は一日でもっとも頭が動く。

「朝飯前」の時間がもっと長ければ、と何度思ったことか。

昼寝をすれば一日に二度「朝飯前」が訪れる、というのも外山氏の提案だ。朝食前の仕事に加え、昼寝も習慣にしてみようか。

◇印刷製本では今年もホワイト印刷㈱のお世話になった。『英學史論叢』が 5 月末の総会に間にあうよう、いつもご無理をお願いしている。深く感謝申し上げたい。(T.U.)

英學史論叢 第 14 号 (通巻 34 号) (平成 23 年 5 月 28 日発行)
編集・発行者：日本英学史学会中国・四国支部 (代表：竹中龍範)
発行所：県立広島大学 馬本研究室内
日本英学史学会中国・四国支部事務局
〒727-0023 広島県庄原市七塚町 562 番地
電話・ファックス： (0824) 74 - 1725 (直通)
e-mail: eigaku@tom.edisc.jp
website: http://tom.edisc.jp/eigaku/